

橘学区盆おどり大会



【橘学区】

■世帯数：5,829 世帯

■人 □：9,907 人

■面 積：0.647 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 橘小学校サブグラウンドを会場に「橘学区盆おどり大会」を2日間開催。延べ参加者数は約 1,500 人。
- ・ 盆おどりに加えて、子ども向けゲーム、焼きそば・フランクフルトなどの模擬店の出店、さらにゴミの分別指導実施なども行う。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、手づくりポスターの掲示

【アピールポイント】

次世代の担い手として、子ども会、PTA が活躍している。老人席を設けて接待をしている。

2 きっかけ、背景

盆おどり大会は約 50 年前から継続開催している。最初の頃は橘小学校校庭で開催していたが、昭和 62 年からはサブグラウンドで開催している。マンションの建設が多いため、住民同士のふれあいを大事にしていきたいと子どもから大人まで参加できる行事として開催している。PTA、子ども会、女性会など学区全体で取り組み、世代間交流に役立っている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、スポーツ推進委員 計約90人

(2) 他団体との協力

地域福祉推進協議会、青少年育成協議会など

(3) 運営協力

PTA も役員交代の時期には次の役員に連絡し、内容や役割を継承している。

4 実施のスケジュール

H23 年
7 月 役員会

7 月 10 日 チラシ・ポスター等の準備

7 月 25 日 模擬店等の打合せ

8 月 1 日 やぐら等の調査

8 月 6 日 前日夕方よりやぐらの組立
・ 7 日 盆おどり大会の開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者の増加、住民意識の高まり、住民交流の深まり、担い手の増加。参加者から盆おどりに来て良かったとの意見が多く聞かれた。

(2) 苦労した点

参加者の理解を得ること。これから、時代の移り変わりにより、会場であるサブグラウンドの周辺住民に理解を得るのが大変になってくと思う。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続、担い手の世代交代、活動資金の確保が課題。長く継続開催している行事であり、このままの形で続けていきたい。

